

ふだんのくらしのしあわせ

 社協だより Vol.121

令和元年9月号

平成30年度事業・収支決算報告



夏休みふくし体験学習『見えない人へのガイドの方法』

お知らせ

- ・『くらし』や『仕事』のことで困ったら…
下田市くらし支援センターの紹介
- ・「地域で安心してくらし続けるために」
下田市内地区懇談会のご案内
- ・下田市ふれあい広場2019 10/20(日)開催！
- ・『みんなが誰かのために』寄付のご報告



赤ちゃんふれあい体験



ひよこサロン



夜の避難路を歩いてみよう



福祉教育（手話）

平成30年度 事業報告

平成30年度、下田市社会福祉協議会は地域福祉活動を推進するために事業計画として7つの重点目標

- ①地域福祉活動の推進
 - ②生活困窮者自立支援事業、福祉相談事業の推進
 - ③日常生活自立支援事業の推進
 - ④成年後見事業の推進
 - ⑤介護保険事業の健全経営と利用者サービスの質の向上
 - ⑥指定管理受託施設（下田市総合福祉会館）の適正な管理運営
 - ⑦健全なる財政運営の確立
- を掲げ、地域住民と地域の各種関係団体等の協働による地域福祉事業を展開しました。その内容は次の通りです。

I 地域福祉活動推進事業

1. みなさまからご協力いただいた会費

(1) 普通会費（年額500円／世帯）	3,066,075円
(2) 賛助会費（年額 一口 1,000円）	100,000円
(3) 特別会費（年額 一口 5,000円）	0円
合計	3,166,075円

2. 寄付金

(1) 善意銀行

総預託件数	3件	
金銭預託	2件	130,000円
物品預託（車椅子）	1件	34,000円
善意銀行計		164,000円

(2) 社会福祉協議会への一般寄付金

総寄付件数	23件	
金銭寄付	15件	663,177円
物品寄付	8件	3,455,630円
（切手・葉書・プルタブ・車両）		
一般寄付金計		4,118,807円

3. 小地域福祉活動推進

小学校区にて気軽に参加できる場所づくり活動への支援と活動費の一部を助成しています。

日 時	場 所	参加者
11/25(日)	頭の体操・健康体操、合唱、料理教室	48名
12/16(日)	東京五輪音頭、合唱、健康体操、料理教室	62名

1/27(日)	なぞなぞ、合唱、料理教室	51名
2/24(日)	手品の披露、合唱、健康体操、料理教室	46名
3/17(日)	二胡の演奏、合唱、頭の体操、料理教室	57名

4. 地域福祉活動計画推進

(1) 子育て支援事業

①ひよこサロン（道の駅開国下田みなと4階）

子育て中のお母さんと子どもたちが自由に遊べる居場所、情報交換・相談の場を開催しています。

開催日	来場者数	開催日	来場者数
4/19(木)	43名	10/18(木)	29名
5/17(木)	40名	11/15(木)	32名
6/21(木)	23名	12/20(木)	30名
7/19(木)	22名	1/17(木)	22名
8/16(木)	22名	2/21(木)	32名
9/20(木)	26名	3/20(木)	38名
		合計	359名

②下田わくわくパーク「これば！」

下田子育て支援ネットワークが主体となり、子どもが自由に遊べる「居場所」、親子の笑顔があふれる、人が集まり語り合える、そんな「居場所」づくりを目指して巡回型の居場所づくりを開催しました。

開催日	企画イベント
4/21(土) 浜崎小学校体育館	下田わくわくパーク「これば！」
6/23(土) 稲生沢公民館	お箸作り、簡単うどん作り
7/21(土) まどが浜海遊公園	プールで水遊び
8/18(土) 下田市民文化会館小ホール	カブラフェスタ
9/15(土) 朝日公民館	子育てフェスタ
10/27(土) 下田市民スポーツセンター	親子で楽しむ体操教室
11/10(土) 下田小学校体育館	遊・VIVA! 村の村祭り
12/9(土) 下田市民文化会館小ホール	まっちゃんのつながり遊び歌
1/19(土) まどが浜海遊公園	伝承遊びを楽しもう
2/23(土) 道の駅開国下田みなと	にこにこフリーマーケット

③MAMA'S Café&Hiyoko salon E-ra/静岡県委託事業

育児不安の解消、悩みを共有できる地域の仲間づくりを目的としています。

開催日	企画イベント	親子(組)
8/7(火) 賀茂危機管理庁舎	音とリズムで遊ぼう	16
9/4(火) 賀茂危機管理庁舎	リトミック体験	16
10/21(日) 下田市民文化会館	親子でスキニッパ	34
11/17(土) 下田市民スポーツセンター	ふれあい遊び	20
12/4(火) 賀茂危機管理庁舎	心と体のリラクゼーション（ピラティス体験）	21
合 計		107

④小学生ボランティア事業

ア) 小学生ボランティア養成講座（市内小学生4・5・6年生）

8/5（日）『見えないってどんなこと？』
土屋まさ代（盲導犬ユーザー）・
下田アイフレンズ（視覚障害者の会）5名

6. ボランティアセンター事業

(1) 下田市ボランティア連絡協議会の運営

下田市のボランティア団体の相互間の親睦と協力を目的として運営しています。

<加入団体数> 30団体（計446名）

<定 例 会> 年4回（4月・7月・10月・1月）

- ・5/19・20 東日本大震災復興支援活動
- ・9/7 研修旅行
- ・10/21 ふれあい広場にて広報啓発活動
- ・11/18 ボランティア入門講座
- ・12/6 赤い羽根街頭募金活動
- ・3/6 総会（下田市民文化会館）

(2) 全国社会福祉協議会ボランティア活動保険等加入手続き

(3) ボランティア活動保険助成事業

下田市ボランティア連絡協議会加入団体会員の加入掛金Aプラン（350円/名）のうち、200円/名を助成。

(4) 個人ボランティア登録者 250名(平成30年度末現在)

(5) ボランティアセンターコーディネート実績

福祉講座指導	託児関係	児童関係	イベント補助
52件	56件	2件	1件
障害者関係	子育て支援	高齢者関係	合 計
0件	0件	1件	112件

6. 災害ボランティアコーディネート活動

内 容
(1) 下田市災害ボランティアセンター機能強化に関する取り組み
①スキルアップ訓練／毎月第2金曜日 （内容）災害ボランティアセンター業務の点検 ・6/8（金）下田市防災安全課職員との意見交換会 ・1/28（月）下田市未来型AI防災訓練参加 ・3/25（月）浜崎小学校内マンホールトイレ設置訓練
②下田市災害ボランティアセンター運営訓練 （下田市民文化会館小ホール）
(2) 市民との避難訓練
①8/24（金）夜の避難路を歩いてみよう

〈旧町内⇒大安寺上避難場所〉
②10/28（日）春日山避難路を歩いて見よう
〈折戸口⇒下田公園〉&非常食試食会

(3) 災害ボランティアコーディネーターを育てる

①1/19（土）・20（日）賀茂地域6市町合同
災害ボランティアコーディネーター養成講座
（※静岡県ふじのくに災害ボランティアコーディネーター認証）
・修了生25名

(4) 災害ボランティア活動用資機材の補充

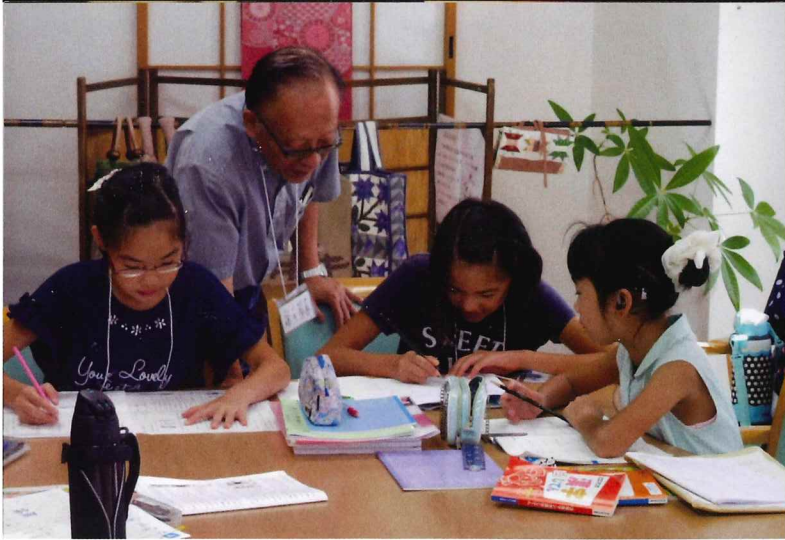
静岡県共同募金会から50万円の資機材整備費の助成を受け、みくらの里敷地内防災倉庫内の活動用資機材の追加整備を実施。

7. 福祉教育の推進

(1) 小・中学校など総合学習での福祉教育

市内中学校・小学校・幼稚園にて計46回。参加人数延べ1,413人。

学校名	日数	学年	延人数	内容
稲 梓 中 学 校	5回	2・3年	75人	肢体不自由・視覚障害・聴覚障害・児童・高齢者
稲生沢中学校	3回	2・3年	73人	視覚障害・職場体験
下 田 中 学 校	10回	1年	749人	身体障害・視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・高齢者・職場体験
下田東中学校	3回	2・3年	30人	高齢者・職場体験
下田東中学校 家庭教育学級	1回	保護者	10人	聴覚障害
稲 梓 小 学 校	3回	5年	54人	視覚障害・聴覚障害・肢体不自由
稲生沢小学校	2回	4年	68人	視覚障害
下 田 小 学 校	3回	5年	132人	視覚障害・聴覚障害・肢体不自由
大賀茂小学校	4回	4年	32人	視覚障害・聴覚障害・肢体不自由
浜 崎 小 学 校	4回	5年	48人	視覚障害・聴覚障害・肢体不自由
白 浜 小 学 校	3回	1～6年	85人	視覚障害・肢体不自由
朝 日 小 学 校 家庭教育学級	1回	保護者	14人	視覚障害
下 田 幼 稚 園	2回	4・5歳児	21人	福祉体験
河津西小学校	2回	4年	22人	視覚障害



夏休み学習サポート教室

(2) 夏休みボランティア体験学習

〈参加人数177人（延べ人数400人）〉
市内中学生・高校生が各々希望する施設にて、2～3日間のボランティア施設実習を行いました。

体験学習協力先（下田市内13箇所）	
すぎのこ第一作業所	ワークあおぞら
特別養護老人ホーム梓の里	デイサービスセンター梓の里
介護老人福祉施設みくらの里	デイサービスセンターみくらの里
下田市デイサービスセンター	
下田保育所	下田認定こども園
ひかり保育園	稲生沢保育園
下田小学校放課後児童クラブ	稲生沢小学校放課後児童クラブ

8. ふれあい広場事業

誰もが生き生きと安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し、第37回下田市ふれあい広場（主催：第37回下田市ふれあい広場実行委員会）を各種38団体の参加・協力を得て開催しました。

- ・開催日時 10/21（日） 午前10時30分より
- ・開催場所 下田市民文化会館・下田市総合福祉会館

Ⅱ 日常生活自立支援事業及び生活困窮者自立相談支援事業

判断能力の低下等により福祉サービスを必要とする人、また既存の福祉サービスでは解決できない課題を抱えている人の相談援助を目的とした事業を実施しました。

1. 日常生活自立支援事業

（単位：件）

区分	本事業対象者				合 計
	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	
初回相談件数	0	3	2	2	7
相談援助件数	33	171	80	116	400
契約者数	1人	6人	4人	3人	14人

※「実動件数」とは3月現在の本事業利用者数です。

2. 生活困窮者自立相談支援事業

生活困窮者自立支援法に基づき、生活や仕事などでお困りの方に対して、一人ひとり状況に応じて相談や就労を含めた支援を実施しています。

（単位：件）

新規相談受付件数	48
プラン作成件数	7
就労支援対象者数	1
合 計	56



共同募金

3. 下田市子どもの学習支援事業

生活困窮者自立支援法に基づき、小・中学生へ宿題のサポートや学習の定着、意欲の喚起に向けた支援を実施しました。

- 〈対象〉 小学校4～6年生と中学生
- 〈日程〉 夏休み期間の中から12日間
- 〈協力〉 社会福祉法人梓友会、下田市教育委員会、下田市福祉事務所

実施日	会場	参加生徒延人数	
		小学校	中学生
7/31（火）・8/1（水）	梓の里	23	0
8/2（木）・3（金）	みくらの里	18	6
8/7（火）・8（水）	福祉会館	32	6
8/9（木）・10（金）	福祉会館	29	0
8/21（火）・22（水）	柿崎公民館	13	9
8/23（木）・24（金）	稲生沢公民館	20	6
12日間参加者計		135	27

4. 成年後見事業

認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が十分でない者について、本人の権利擁護を図るため、成年後見制度等に関する相談支援、市民後見人育成事業、成年後見制度普及啓発事業を実施しました。

(1) 法人後見事業の実施

①成年後見制度等に関する相談件数 14件

成年後見制度に関する相談件数	8件
日常生活自立支援事業に関する相談件数	6件
合 計	14件

(2) 市民後見人育成事業の実施

①市民後見人養成講座の開催（10日間）

〈受講者〉 賀茂地区の住民12名

科 目	講 師
成年後見制度概論・各論	関係諸制度の基礎
市民後見概論	対人援助の基礎
民法	就任時の実務
刑法その他の基本法	成年後見人の実務
高齢者施策	家庭裁判所の役割
障害者施策	報酬付与
対象者理解	後見終了時等の実務
医学の基礎知識	

〈協力〉 法テラス下田法律事務所、下田ひまわり基金法律事務所、伊豆下田法律事務所、山岸徹司法書士事務所、司法書士おさだ法務事務所、障害者就業生活支



居場所

援センター、河津浜病院、松崎十字の園、静岡家庭裁判所

Ⅲ 生活福祉資金貸付事業

- ・本年度新規貸付件数 1世帯 貸付金額 300,000円
- ・本年度償還完了世帯数 5世帯
- ・本年度償還額計 3,097,372円
- ・期末総利用世帯数 25世帯
- ・期末貸付残高 15,412,464円

Ⅳ 共同募金配分事業

(1) 赤い羽根共同募金（平成29年度募金を、次年度平成30年に助成実施する計画募金）

- ・下田市の地域福祉活動費として1,937,050円を35事業・団体等へ配分

区分	団体数等	金額(円)
下田市ボランティア連絡協議会加盟団体事業助成	10団体分	80,000
福祉教育推進事業（福祉教育講師派遣等）		300,000
寝たきり高齢者在宅介護世帯見舞金（介護用品）	60世帯	230,000
子育て支援事業		207,050
災害ボランティア本部立上げ訓練事業		150,000
下田市老人クラブ連合会		80,000
下田市身体障害者福祉会		80,000
下田市女性の会		50,000
下田市手をつなぐ育成会		80,000
下田地区青少年育成会		15,000
稲生沢地区青少年育成会		15,000
稲穂の教育と文化を進める会		15,000
朝日地区青少年育成会		15,000
浜崎地区青少年育成会		15,000
白浜地区青少年育成会		15,000
ボーイスカウト下田第1団		30,000
ガールスカウト静岡県第61団		30,000
遊・VIVA! ネットワーク		50,000
大賀茂ほたる便		30,000
はつらつ健康劇団		30,000
はてなの会		30,000
NPO賀茂災害ボランティアコーディネートの会		30,000
下田アイフレンズ		30,000
精神障害者家族会あしたば会		30,000
しもだ子育て応援隊“ぼっぼ”		50,000
賀茂地区里親会		20,000



下田市デイサービスセンター

ここにこ		50,000
ひなたぼっこ		30,000
わらいの輪		30,000
稲生沢小学校特別支援学級		20,000
稲生沢小学校通級指導教室		20,000
下田小学校特別支援学級		20,000
下田小学校特別支援学級5組		20,000
下田中学校特別支援学級		20,000
稲生沢中学校特別支援学級		20,000
合 計		1,937,050

(2) 歳末たすけあい配分状況

区 分	件 数	金額(円)	備 考
歳末生活困窮世帯支援	45世帯	543,600	121名
知的障害・身体障害者(児)高齢者施設入所者見舞金	68名	233,400	
伊豆つくし学園	64名	75,000	クリスマス会運営支援
福祉関係団体活動助成	1(1)団体	200,000	すぎのこ作業所
計		1,052,000	

V 受託事業

1. 高齢者給食サービス事業（市受託事業）

ひとり暮らしの高齢者に対して配食を実施し、利用者の健康維持、孤独感の解消及び安否の確認を行っています。

	平成30年度	平成29年度	平成28年度
年間延配食数A	5,993食	5,439食	5,739食
年間延ベサービス回数B	364回	364回	364回
1回当り配食数(A/B)C	16食	15食	16食
年間実利用人員D	45人	59人	59人
1人当り配食数(A/D)E	133食	92食	97食

2. 家族介護支援事業（市受託事業）

高齢者を介護している家族や近隣の援助者を介護から一時的に開放し、精神的にリフレッシュしていただくことを目的としています。参加人数計332名。

開催日	実施内容
5/30(水)	修禅寺自然歩道のウォーキング
6/10(日)	ポールウォーキング体験教室
9/13(木)	中央大学生による落語の披露
10/2(火)	介護者や認知症に関心がある方のカフェ
10/10(水)	介護者のための日帰りリフレッシュ旅行
11/29(木)	在宅介護における食べやすい食事と口腔ケア
12/20(木)	介護者や認知症に関心がある方のカフェ
1/31(木)	介護者支援に関する話しあい
2/21(木)	研修会／認知症の方への理解に向けて

3. 手話奉仕員養成講座（基礎課程）の実施
（1市3町受託）

聴覚障害、聴覚障害者の生活及び関連する福祉制度等
についての理解と認識を深めるとともに、手話で日常
生活を行う上で必要な手話表現等を習得することを目
的としています。

<講座内容>全25講座（5/24～11/22の毎週木曜日）
<修了生> 修了生11名
<講 師> 賀茂地区手話奉仕員養成講師団

4. 下田市ファミリーサポートセンター
まかせて会員養成講座（市受託事業）

（1）まかせて会員養成講座（基礎講座）

新たに“まかせて会員”への登録を希望する人を対象。
<講義> 9/5～9/26の毎週水曜日（全4回）
こどもの発達、食事、遊びや接し方等の知識・
技術の講習
<実習> 9/20（木）、10/18（木）
※修了者：5名

（2）まかせて会員フォローアップ

①11/17（土）絵本の読み聞かせ講座 参加者50名
②1/22（火）下田警察署『幼児応急手当講習会』
参加者11名
③2/27（水）広井敏通氏『子どもと楽しく遊べる動
くおもちゃ作り』 参加者14名

5. 生活支援体制整備事業（市受託事業）

（1）生活支援・介護予防協議体の運営

誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最
期まで続ける地域包括ケア社会の実現に向け情報共有
と連携・協働を推進する協議体を運営しています。

開催日	内 容
第1回 4/26	フォーラムの開催、居場所・サロン活 動推進助成事業について
第2回 6/27	フォーラム報告 先進地区視察について
第3回 9/25	富士宮市視察研修「黒田よりあいサロ ン・居場所こころの泉」
第4回 1/29	富士宮市視察研修、居場所・サロン活 動推進助成事業について
第5回 2/25	地域での広報活動、助成金事業チラシ、 居場所MAPづくり

（2）「ささえあいのまちづくりフォーラム」の開催

5/30（水）『みんなで考えよう！地域での支え合い
～地域で支えあいを広げるために』
・[下田市の現状] 下田市地域包括支援センター長
斎藤伸彦
・[これからの地域福祉支援]公益財団法人さわやか福
祉財団戦略アドバイザー 土屋幸己
・[パネルディスカッション]
小川志津子（みんなの居場所やね）／土屋穂波（ひ
なたぼっこ）／前田由美（大賀茂ほたる便）／横山
静子（わらいの輪）／渡邊洋之（さくらの会）
※順不同・敬称略

Ⅶ 訪問介護事業

1. 要介護者への、自立支援を目的に身体介護・
家事援助を行っています。

・年間延べ利用者数 5,155人
・実利用者数 394人
・1カ月あたり利用者数 430人

要介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
実利用者数	162	105	87	17	23	394
延利用者数	1,557	1,240	2,172	114	72	5,155

2. 要支援者への自立支援を目的に身体介護・
家事援助を行っています。

・年間延べ利用者数 733人
・実利用者数 122人
・1カ月あたり 61人

要介護度	要支援1	要支援2	事業対象者	合 計
実利用者数	20	102	0	122
延利用者数	82	651	0	733

Ⅷ 居宅介護支援事業

1. 要支援・要介護の認定を受けた者への自立
支援を目的にケアプランを作成し、サービ
ス調整を行っています。

（単位：件）

要介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
延利用者数	420	674	352	178	98	1,722

2. 介護予防ケアプラン数

（単位：件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
27	29	27	27	28	28	24	23	22	21	21	20	297

3. 要介護認定調査事業（受託事業）

介護保険制度において、要介護認定を申請する高齢者
の日常生活動作等の面接調査を実施しました。
調査件数：73件

Ⅸ 通所介護事業

要支援・要介護者への自立支援を目的に、デイサービ
スセンターにおいて食事・入浴などの日常生活の支援
を行っています。

（単位：人）

実利用人員		延利用人員		介護サービス(延べ)	
要支援	要介護	要支援	要介護	要支援	要介護
79		5,303		5,303	
12	67	792	4,511	792	4,511

食事サービス（延べ）		入浴サービス（延べ）	
要支援	要介護	要支援	要介護
5,023		3,631	
705	4,318	422	3,209

○介護度別登録者数（平成31年3月末現在）（単位：人）

要支援1	要支援2	経過要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
1	9	0	15	17	16	3	2	63

X 障害福祉サービス事業

（1）居宅支援事業

（単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
11	12	12	13	12	11	11	11	13	14	15	14	149

（2）移動支援事業

（単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	0	1	12

平成30年度 一般会計収支決算

平成30年度(平成30年4月1日～平成31年3月31日)の一般会計決算は下記の通りです

事業活動収支計算書

資金収支計算書

勘定科目		30年度決算額	29年度決算額	増減
サービス活動増減の部	会費収益	3,166	3,208	-42
	寄付金収益	857	497	360
	経常経費補助金収益	25,800	21,092	4,708
	受託金収益	26,321	23,942	2,379
	事業収益	4,251	3,684	567
	負担金収益	144	0	144
	介護保険事業収益	99,072	97,884	1,188
	障害福祉サービス等事業収益	3,352	3,570	-218
	その他の収益	208	1,029	-821
	収入計	163,171	154,906	8,265
サービス活動増減の部	人件費(引当金等を含む)	117,342	124,993	-7,651
	事業費	28,355	25,666	2,689
	事務費	2,328	2,498	-170
	共同募金配分金事業費	3,376	3,524	-148
	助成金費用	204	339	-135
	負担金費用	46	71	-25
	減価償却費	1,921	1,716	205
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-602	-650	48
	徴収不能額	0	0	0
	徴収不能引当金繰入	0	0	0
サービス活動増減の部	その他の費用	0	45	-45
	支出計	152,970	158,202	-5,232
	サービス活動増減差額	10,201	-3,296	13,497
サービス活動増減の部	受取利息配当金収益	2	2	0
	その他のサービス活動外収益	523	705	-182
	収入計	525	707	-182
	その他のサービス活動外費用	0	0	0
	支出計	0	0	0
	サービス活動外増減差額	525	707	-182
	経常収支差額	10,726	-2,589	13,315
特別増減の部	施設整備等補助金収益	118	623	-505
	固定資産売却益	3,426	0	3,426
	その他の特別収益	494	11,490	-10,996
	収入計	4,038	12,113	-8,075
	固定資産売却損・処分損	0	0	0
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0
	国庫補助金等特別積立金積立額	118	624	-506
	支出計	118	624	-506
	特別増減差額	3,920	11,489	-7,569
	当期活動収支差額	14,646	8,900	5,746
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額	86,938	78,039	8,899
	当期末繰越活動増減差額	101,583	86,939	14,644
	基本金取崩額	0	0	0
	基金取崩額	0	0	0
	その他の積立金取崩額	0	0	0
	その他の積立金積立額	2,001	1	2,000
	次期繰越活動増減差額	99,582	86,938	12,644

勘定科目		予算額	決算額	
事業活動による収支	会費収入	3,150	3,166	-16
	寄付金収入	750	795	-45
	経常経費補助金収入	26,134	25,800	334
	受託金収入	26,683	26,321	362
	貸付事業収入	0	0	0
	事業収入	5,135	4,251	884
	負担金収入	187	144	43
	介護保険事業収入	100,164	99,072	1,092
	障害福祉サービス等事業収入	2,755	3,352	-597
	受取利息配当金収入	6	1	5
事業活動による収支	その他の収入	859	523	336
	事業活動収入計	165,823	163,425	2,398
事業活動による収支	人件費支出	120,955	113,307	7,648
	事業費支出	34,085	28,294	5,791
	事務費支出	3,720	2,328	1,392
	共同募金配分金事業費	3,700	3,376	324
	助成金支出	219	204	15
	負担金支出	70	46	24
	流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0
	事業活動支出計	162,749	147,555	15,194
	事業活動資金収支差額	3,074	15,870	-12,796
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	130	118	12
	固定資産売却収入	0	0	0
	施設整備等収入計	130	118	12
施設整備等による収支	固定資産取得支出	2,244	2,231	13
	固定資産除却・廃棄支出	0	0	0
	施設整備等支出計	2,244	2,231	13
	施設整備等資金収支差額	-2,114	-2,113	-1
その他の活動による収支	積立資産取崩収入	2,000	0	2,000
	その他の活動による収入	495	0	495
	その他の収入計	2,495	0	2,495
	積立資産支出	2,005	2,000	5
	その他の活動による支出	3,299	3,290	9
	その他の支出計	5,304	5,290	14
	その他の資金収支差額	-2,809	-5,290	2,481
	予備費	2,956	0	
		-1,530	-	1,426
	当期資金収支差額合計	-3,276	8,465	-11,741
資金収支計算書	前期末支払資金残高	89,046	89,046	0
	当期末支払資金残高	85,770	97,511	-11,741

貸借対照表

（単位：千円）

科目	30年度末	29年度末	増減	科目	30年度末	29年度末	増減
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	104,587	95,594	8,993	流動負債	12,476	11,906	570
現金預金	77,261	72,380	4,881	事業未払金	4,614	4,250	364
事業未収金	26,869	22,735	4,134	その他の未払金	887	61	826
未収補助金	497	499	-2	未払費用	1,524	1,368	156
立替金	0	20	-20	預り金	91	909	-818
仮払金	0	0	0	賞与引当金	5,360	5,318	42
徴収不能引当金	-40	-40	0	固定負債	34,768	31,972	2,796
固定資産	76,164	67,631	8,533	退職給付引当金	34,768	31,972	2,796
基本財産定期預金	1,000	1,000	0	負債の部合計	47,244	43,878	3,366
車輜運搬具	4,675	2,151	2,524	(純資産の部)			
器具及び備品	1,629	1,387	242	ボランティア基金	1,000	1,000	0
権利	1,310	1,310	0	国庫補助金等特別積立金	1,183	1,668	-485
ソフトウェア	1,030	60	970	その他の積立金	31,742	29,741	2,001
投資有価証券	10	10	0	次期繰越活動増減差額	99,582	86,938	12,644
長期貸付金	0	0	0				
退職手当積立基金預け金	34,768	31,972	2,796				
基金積立資産	1,000	1,000	0				
積立資産	30,742	28,741	2,001	純資産の部合計	133,507	119,347	14,160
資産の部合計	180,751	163,225	17,526	負債・純資産の部合計	180,751	163,225	17,526

下田市くらし支援センター（自立相談支援事業）

『暮らし』や『仕事』のことで困ったら…。相談は無料、秘密は厳守します。

ひとりで悩まないでご相談ください。生活や経済的な困りごとについて専門員が話をうかがい、一人ひとりの状況に応じた解決方法を一緒に考えていきます。お電話・訪問・来所等、ご希望の方法で相談に応じます。

- ◆仕事をしたいのになかなか決まらない、長続きしない。
- ◆こころの病やひきこもりに悩んでいる。
- ◆収入が不安定で、家計のやりくり困っている。
- ◆困っているが、どこに相談していいのかわからない など。

＜お問合せは＞

下田市くらし支援センター（☎0558-22-3294／受付時間 平日8:30～17:00）

下田市四丁目1-1 下田市社会福祉協議会内



生活困窮者自立支援法

【幅広く全体的な
相談支援】

◆自立相談支援

専門の支援員が一人ひとりの状況に合わせ、支援プランを作成し、自立に向けた支援を行います



本人の状況に応じた支援

【居住確保支援】

再就職のため
居住確保が必要な方

◆住居確保給付金の支給

住居を失った方に対し、家賃費用を有期で支給し就職を支援します。

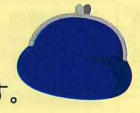


【家計再建支援】

家計から
生活再建を考える方

◆家計相談支援事業

家計の「見える化」と家計管理の意欲を引き出す相談支援を行います。



【子ども支援】

◆子どもの学習支援事業

子どもに対する学習支援や居場所づくりづくりに取り組みます。



「地域で安心して暮らし続けるために」 下田市内地区懇談会

自分の住んでいる地区の良いところ、困っているところなどを話しながら、これから先も安心して生活できるようにするために何が必要なのか。地域に暮らすみなさんと一緒に考えませんか？

＜内容＞

1. 下田市の現状とこれから

2. 懇談会（意見交換）

「5年後、10年後はどのような生活をしたいですか」

- ・今は元気だけど、体を壊したら生活が心配
- ・運転できなくなったら……等

＜開催日＞ 申込不要。どなたでもご参加ください。

- ・9月24日（火）吉佐美地区／朝日公民館
 - ・9月26日（木）白浜地区／原田区公民館
 - ・9月27日（金）下田旧町内地区／下田市総合福祉会館
- （※時間は各会場とも午前10時から正午12時まで）
稲梓地区、稲生沢地区、大賀茂地区、浜崎地区は7月・8月に実施しました。

＜お問合せは＞ 下田市社会福祉協議会 ☎0558-22-3294

下田市ふれあい広場2019 10/20（日）開催!!

毎年多くの市民のみなさまに参加・ご協力いただいている『下田市ふれあい広場2019』を、今年は10月20日（日）に開催します。この広場に集うみなさまとの出会いを大切に、人と人との支え合いを学びながら、私たちの住む地域が大きな輪に包まれるきっかけになることを願っています。みなさまお誘いあわせの上、是非ご来場ください。



『みんなが誰かのために。』 (2019年5月～7月)

下田市社会福祉協議会へ寄付をくださったみなさまです。ありがとうございます。みなさまの気持ちを大切に活かします。

＜現金＞ 下田市指定水道工事人協同組合 様

＜古切手＞ 村田佳隆 様、大賀茂ほたる便 様、大賀茂老人クラブ 様、(株)栄協 様、

＜プルタブ＞ 村田佳隆 様、鳥原茂 様、大賀茂ほたる便 様、大賀茂老人クラブ 様、いず松蔭 様、明治安田生命下田営業所 様